

心法 第一 堪忍丸

人法たる道を守り終く
切みくた本心留りなれ
わきて春こみ腹み治りなり
万病を治す靈薬あり

折は堪忍丸の儀。むか龍溪禪師より私善といつる大儒傳法の
奇薬あり。短氣、痲痺、手足、金瘡、過倒の病あり。積年、借金、小ころ
る。又ハ先借、大借、年おき病、貧病あり。終ふハ大病とあり。必死種
微の病とあり。身体をくけてらる。分敷、滅却するにける。強病あり。も
此薬をたつに用ひ。影く小全快する事。神效如し。又一は薬を用れば
自然と忠孝よりあり。天乃を智由、忠孝は心法に在り。安樂ふある。古今
世双の良薬。依り世とまらひの。此夜夢く。強く抱あり。ま中より。病
なり。此薬用るに及ぶ。思ふ人も有く。好むに。能書ハ引合ら
い時を。病ある者。無数。何事も少く。完病あり。は。終
る。身体を。吟味の上。用ひて。成。功。能。荒。塔。在。記。に

- 一家業とておこころあり
- 初起かぬ。附用れ。速。目。の。覚。る。と。妙
- 藤。桂。上。達。す。と。神。の。い。ふ
- 人。を。下。へ。し。慢。ある。と。治。す
- 己。を。あ。つ。と。起。る。時。用。れ。れ。次。弟。小。治。す
- 名。を。と。の。と。我。慢。ある。に。用。ひ。と。妙。也
- 法。務。真。事。成。の。む。あ。り
- 好。く。び。過。と。す。と。妙
- 口。教。多。れ。と。烟。わ。ら。れ。不。用。ひ。と。功。あり
- 人。の。長。き。衣。を。着。る。と。見。て。時。早。く
飛。び。け。り。と。妙。事。あり。と。妙
- 一 一 親。父。兄。弟。に。お。こ。す。に。よ
- 一 一 一 人。を。下。へ。し。不。成。と。妙。あり
- 一 一 一 相。を。治。す。と。不。成。と。妙。あり
- 一 一 一 身。多。不。お。願。ふ。と。不。成。と。妙。あり
- 一 一 一 大。酒。を。飲。む。と。時。用。ひ。て。二。日。睡。の。れ。は。妙
- 一 一 一 枕。を。抱。く。と。妙。あり
- 一 一 一 喧。嘩。は。満。か。る。と。妙
- 一 一 一 家。内。の。勿。論。親。親。中。に。成。と。妙。也
- 一 一 一 不。用。用。れ。ハ。大。悔。目。小。一。倍。の。得。と。妙
- 一 一 一 己。を。長。味。成。の。む。時。用。れ。ハ。日。す。れ。と。妙
- 一 一 一 己。を。長。味。成。の。む。時。用。れ。ハ。日。す。れ。と。妙

禁
 ○殺生 ○嘘のつとを忌む ○そ中りのを好む事 ○人の言をわづら
 ○かろく教を戒法を忌む ○夜をそむ ○悪き言ふ事 ○おかつて
物
 ○不徳 ○不実 ○無理 非難 ○大食 以外法危き合多し

此薬 聖人賢人此書物不合せ用ひ。時。多。く。文。功。能。神。の。い。ふ。一。日。一。服。中。の。
折く。安。活。と。な。れ。薬。此。め。う。方。早。く。人。に。日。夜。を。と。う。あ。く。用。時。の。高。く。さ。め
り。かり。兼。ひ。て。次。弟。に。業。結。天。一。通。一。身。体。止。ま。ふ。あり。自。然。と。福。を。得。と。疑
な。一。淋。小。天。下。一。法。の。良。業。あり。其。功。の。著。明。事。ハ。用。ひ。と。知。の。ふ。處。あり

本家 克己堂 復禮

弘所 傳雲居政基 取次 茅場町 松花園樂雅